

ROTARY WEEKLY

HIROSHIMA KUKO ROTARY CLUB WEEKLY



広島空港ロータリークラブ週報

会長 鶴田幸彦 / 副会長 乗越耕司 / 幹事 橋濱智美 / SAA 河井一郎

2016年5月18日発行

事務所 〒729-0417 三原市本郷南6丁目3-26番地 三原臨空商工会内2F

TEL 0848-86-0986 FAX 0848-86-0992 E-mail h.kukorc@vega.ocn.ne.jp

例会場 〒729-0416 三原市本郷町善入寺64-25 広島エアポートホテル TEL 0848-60-8111 FAX 0848-86-9222

MEY 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31
休会 例会 例会 休会

本日の例会（5月18日）

地区協議会報告

次回の例会（6月1日）

委員会別 次年度活動計画

2016年5月11日 例会記録

点 鐘…鶴田幸彦 会長

ソング…「君が代」「四つのテスト」

出席報告

	会員数 名誉会員	出席者	メイク	欠席 (免除)	出席率
本日 (5/11)	24 1	20	0	4	83.33
メイク					
前々回 (4/24)	24 1	9	7	8	66.67
メイク	澤井・重森・楠部・乗越・松本・三好・森崎				

食事時間

MENU

彩り野菜の韓国風サラダ
 ベイコンと野菜のスープ
 白身魚のムニエル 白ワインクリームソース
 パン
 コーヒーor 紅茶

会長時間



2週間ぶりにお会いします。ゴールデンウィークはいかががお過ごしでしたでしょうか。昔は、余暇に対する考え方や姿勢が違い、アメリカ人は週末の余暇を楽しく過ごすために「働く」といい、日本人は明日からの仕事のために「休養する」としていました。最近では、欧米並みになった休日の数に

日本国民も上手な過ごし方、生き甲斐を感じるような利用法に替わってきているように思います。私はといえば、いつの休日も、計画ある生活への切り替え、発想の転換をして楽しい休日、意義ある休日を過ごしたいと考えますが、そうはいきません。

さて、5月は、若い人々の育成を支援するすべてのロータリー活動に焦点を当てる「青少年奉仕月間」です。ロータリークラブは、この月間中、クラブのニュースレターやその他の広報資料に「各ロータリアンは青少年の模範」のスローガンを利用するよう奨励されています。（ロータリー章典8.060.3.）。

2010年、「新世代奉仕」はロータリーの第五の奉仕部門となりました。標準ロータリー・クラブ定款第5条に、「奉仕の第五部門である新世代奉仕は、指導力養成活動、社会奉仕プロジェクトおよび国際奉仕プロジェクトへの参加、世界平和と異文化の理解を深め育む交換プログラムを通じて、青少年ならびに若者によって、好ましい変化をもたらされることを認識するものである」と定義されています。

青少年や若者を対象とした「インターアクト」、「ローターアクト」、「青少年指導者養成プログラム [RYLA]」、「青少年交換留学生制度」が新世代奉仕の代表的なロータリーのプログラムですが、基本的な考え方は、若い人々にロータリーのプログラムと活動にもっと参加してもらうことこそ、ロータリーの将来を確かなものとするためのカギであるというところにあると思います。

私たちのクラブでも広島県立総合技術高等学校とのインターアクト結成を考えていた時期もありますが、様々な弊害もあり、なかなか実現には至りませんでした。が、しかし、本郷町商工まつりチャリティーバザ

一でのコラボ、皆さんの会社での職場体験学習の受け入れ、あるいは会社での従業員教育を含め、これらは「新世代奉仕」に当たるものと思います。私たちは、ロータリアンとして、また一個人として、日本と世界の恒久平和と豊かな社会の実現のために、青少年教育と新世代奉仕には尽力していきたいものです。

幹事報告

《配布物》週報1020号

《お知らせ》

地区協議会参加者の皆様へ

5月15日(日)12:30 広島駅北口集合

お食事を済ませておいでください。

卓話時間

本年度活動報告・引継事項

【鶴田会長】

「歳月人を待たず」と申しますが、月日の経つのは本当に早いもので、当クラブの会長としての在任中、時間に追われ、相応しい職務を遂行できなかったこと、全く役に立たなかったことを深く反省しております。それについても、メンバーの皆様と事務局に支えられ、個人的に真っ当なロータリアンに育てていただいたこと、良い経験をさせていただいたことをつくづく実感しております。皆様にはあらためて感謝いたします。ありがとうございました。今後、皆様方に助けられた恩義を肝に銘じ、「Yes Man」として何でも引き受け、微力ながらクラブのため、地域のために尽力してまいります。

今年度の報告

① 例会

- ・会長の時間は、ロータリーに関すること、時事問題、雑学のネタ等を交えて、お話しさせていただいた。
- ・乗越委員長はじめ管理運営委員会メンバーの人脈をフルに活用していただき、行政とまちづくり、経済を中心とした話題で、充実した外部卓話、職場例会を行うことができたと思う。
- ・会員卓話の内容も勉強になることが多く、又家族例会では若手会員が中心となって企画していただき、年間を通じて和気藹々とした楽しい例会運営ができたと思う。

② 事業及び行事

- ・継続事業は、各委員長はじめ委員会メンバーのご協力のお陰で円滑に問題なく行うことができた。
- ・メンバー全員が活躍できる新たな奉仕事業を発掘することができなかった。
- ・対外行事にも要請があれば積極的に参加した。

③ 会員増強

- ・谷本委員長を中心にメンバー全員の協力を仰ぎ、3名純増の会員増強ができた。
- ・退会会員はひとりも出なかったのが有難かった。

④ 長期戦略計画

- ・クラブ存続のための長期戦略計画の素案を作成した。

⑤ 2016-17年度地区補助金

- ・計画どおりの交付決定を受けることができた。

⑥ 米山奨学生

- ・米山奨学会への協力と米山奨学生の支援を行った。

次年度への引継ぎ

- ・年間を通じての事業計画立案と外部卓話の人選の難しさを感じた。
- ・家族の参加を如何にして増やすことができるか考えていただきたい。
- ・クラブ存続のための長期戦略計画の検証をしていただきたい。
- ・2年目 Last Year となる米山奨学生の支援をお願いしたい。

【河井SAA】

みなさまのお蔭をもちまして今年度、無事終えようとしています。あと少しの期間ですがよろしくお願いたします。

今年度報告

- ・何度か例会に欠席する事があり皆さまにはご迷惑をお掛けしました。
- ・例会ではゲストやビジターの方を皆さまで温かくお迎えできたと思います。
- ・スマイルは例年通り集める事ができたと思います。皆さまありがとうございました。
- ・司会進行役は大変でしたが食事美味しく各例会へ楽しく参加させていただきました。

次年度への引継ぎ

- ・ゲストやビジターのお名前を紹介するとき読み間違えないよう事前に聞いておく。
- ・ホワイトボードには例会回数記入。
- ・食事のメニューに振り仮名を記入して頂く。

【乗越クラブ管理運営委員長】

今年度は、明るく・行動力のある会長ときめ細やかな幹事さんのもと、委員会が引っ張られ、工夫を凝らした家族例会やバラエティにとんだ素晴らしいゲスト卓話で、例会を盛り上げる事が出来ました。

このように、楽しく・気がねのない・温かい広島空港ロータリークラブということで会員増強も出来、ますます活力あるクラブとして、存在感を高める事が出来たと思います。

ただ残念だったのは、家族例会へのご家族の参加が少なかったため、委員長としての力の無さを反省しています。来年度は、声を掛け合いより多くの方の参加を頂けるよう工夫できたらと思います。

【谷本会員組織委員長】

会員増強は、増員5名を目指して、会長中心に頑張ってきました。7月に1名、4月に1名、5月に1名の入会式を行い、今年度、純増3名、12%の増強となっております。現在の入会候補者2名おられ、入会勧誘にあっております。

広島空港RCクラブは、本郷町を中心に三原市内、東広島市の東部地区と広域にわたっております。若手が仲間を増やし、若者が集う楽しいクラブづくりを目指してきました。みんなが思いやりと優しさをもったクラブで、全員が和気藹々と活動しております。この良さを維持していくためには、クラブ会員30人が適切であると考えております。

今年度の会員数は25名の予定です。次年度も30名の会員を目指して、楽しい仲間を増やして下さい。宜しくお願いいたします。

【楠部奉仕プロジェクト委員長】

- ① 職場例会の実施(職業奉仕)
職場の都合等により予定時期より遅れたが、2016年6月に京都西本願寺にて実施。
- ② キャリア教育に協力(青少年奉仕)(職業奉仕)
中、高校生の職場体験学習に会員が協力し、青少年の職業への理解を高めた。(報告書を作成)
- ③ 本郷商工祭りでチャリティーバザー実施(社会奉仕)
2015年10月17日(土)18日(日)の2日間チャリティーバザーを実施した。
- ④ 地区補助金活用プロジェクト(社会奉仕)
2710地区からの地区補助金(150,000円)にチャリティーバザーの売上金(171,896円)を加えて河内陽だまり作業所へエアコンプレッサー1台、刈払機1台 贈呈を9月16日実施。
- ⑤ 知的障害者自立支援のため毎月第一例会でパンを購入(社会奉仕)
障害者雇用事業所のスワンベーカーリーの営業譲渡により、2015年12月2日例会をもって支援を終了。
(2001年3月からの購入総数12,132個)
- ⑥ 沼田川クリーンキャンペーンへの参加(社会奉仕)
2016年4月24日(日)8:00~沼田川清掃活動に参加(川流域だけでなく沿道も清掃)
- ⑦ 国際奉仕プロジェクトの検討(国際奉仕)
ブルキナファソ栄養失調児回復センターの児童ダニエル君への学資支援はしばらく中断していたが、同君が学校卒業でき、すでに電気技師として働いていることが判明した。支援の為に預金してあった預金より10万円を就職お祝い金として送金(2015年10月30日)し、ブルキナファソ支援を終了。
- ⑧ RYLAへの積極的参加(青少年奉仕)
2015年11月14日(土)~15日(日)萩で開催。
城南運輸 田井龍成さん(25歳)が参加。

【森崎広報委員長】

- ・職業奉仕について会員の理解を深めることを方針としましたが、広報委員会として大した活動は出来ませんでした。
- ・週報の発行は順調でありましたが、いつもながら事務局のおかげであると感謝しております。
- ・広報委員会が長年掲げては成し遂げられなかった「ITの活用」という目標ですが、今年度、広島空港RCのホームページをやっと立ち上げることが出来大変喜ばしく思います。最終的には専門家に依頼したこともあります。満足できるホームページが完成しました。
- ・地域社会にクラブの認知度を向上させる為にも、ホームページの更新継続を、会員の方々の力で続けて頂きたいと思っております。

【澤井財団委員長】

- ① 年次寄付の実施(1人当たり100ドル)
認証ポイント使用(1,500ポイント)
1名ポールハリスフェロー
4名マルチプルポールハリスフェロー
- ② ポリオ・プラスへの寄付の実施
1人当たり15ドル+募金箱344.54ドル)
- ③ 米山記念奨学会の寄付の実施
1人当たり3,000円
米山記念奨学生の引き受け
引受期間 2015/4/1~2017/3/31
- ④ 地区補助金補助金の活用
2015-2016年度申請 (2015年9月16日実施)
寄付先 特定非営利活動法人
河内陽だまり作業所
寄付品 エアーコンプレッサー1台
刈払い機 1台
金額 265,800円
(補助金 150,000円 クラブ負担115,800円)
その他費用40,200円
2016-2017年度申請 承認
寄付先 障害福祉サービス事業 とよの郷
寄付品 テント1セット145,000円
発電機1基128,304円
金額 273,304円
(補助金 160,000円クラブ負担113,304円)

次年度への引継ぎ

- ①年次寄付 ②ポリオ・プラスへ寄付
- ③米山記念奨学会への寄付・米山記念奨学生との交流
- ④地区補助金・グローバル補助金の活用
- ⑤ベネファクターの推進
- ⑥ロータリーカードの推進